

# 信濃川大橋渋滞改善

# 研究概要

研究内容：信濃川大橋の渋滞改善

調査対象：信濃川大橋に隣接する西詰交差点、天野交差点

所在地：新潟市西区鳥原、新潟市江南区天野

# 信濃川大橋の概要

- ▶ 全長：617.95m
  - ▶ 幅：6.8mの片側1車線
  - ▶ 東側：県道1号新潟小須戸三条線と交差（天野交差点）
  - ▶ 西側：国道8号線と交差（西詰交差点）
- ▶ 江南区（東側）と西区（西区）はもとより、市内東西を結ぶ重要な幹線道路であり、朝夕の通勤退勤時に最も混雑する。

# 広域地図



# 信濃川大橋周辺の様子

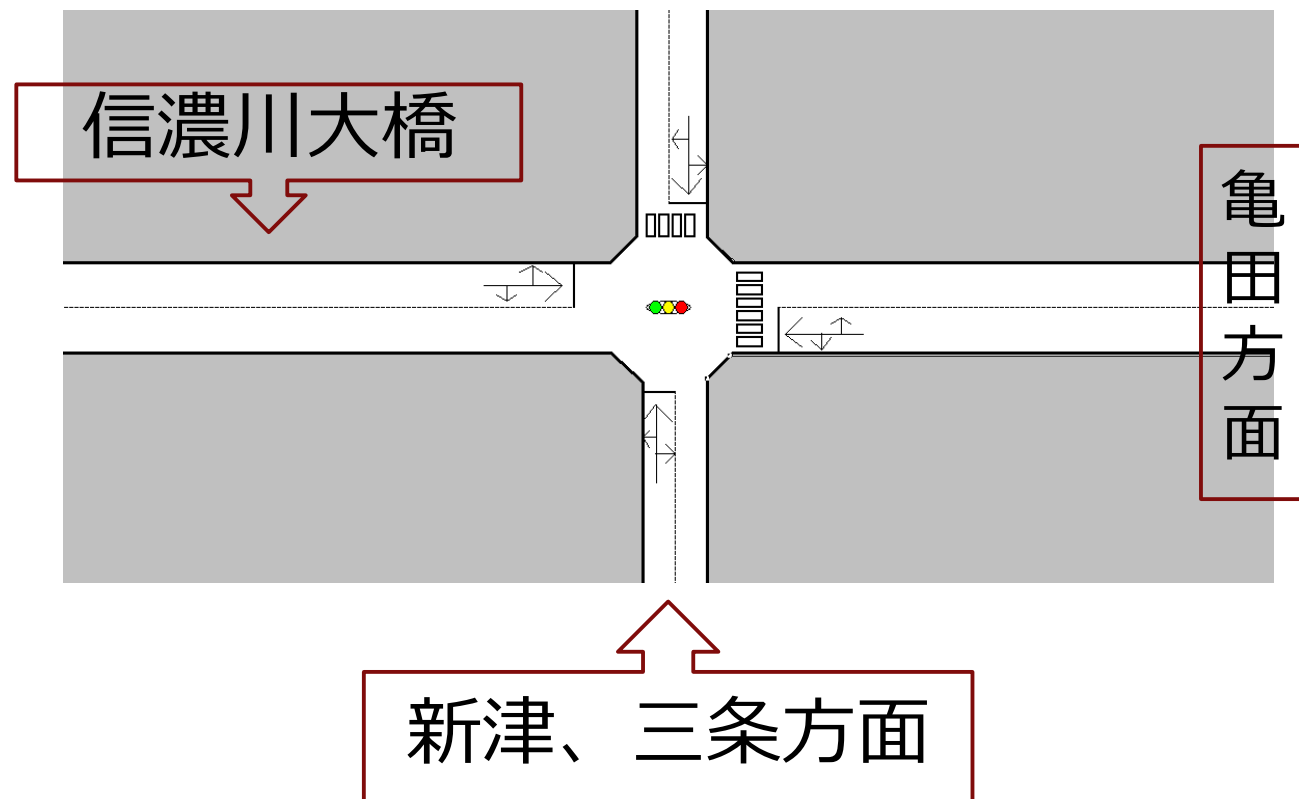
- ▶ 東側周辺は住宅街や田園地帯。
- ▶ 亀田地域から来る又は向かう車両が多い。
- ▶ 西側周辺は国道8号線沿いに新潟ふるさと村やスーパーマーケット、飲食店などの施設が建っている。
- ▶ 黒崎 I Cとも繋がっており、交通量が多い。

# 信濃川大橋の問題点

- ▶ 信濃川大橋周辺には一般道路に架かる橋梁が少ない。  
→信濃川を横断する車両が集中しやすい。
- ▶ 交通量の多い道路、町に繋がる。  
→必然的に交通量が多くなってしまおう。
- ▶ 片側1車線の道路であり、道幅も狭い  
→速度を落とした運転になり、車が溜まりやすく、混雑時には信号に引っ掛かりやすくなる。

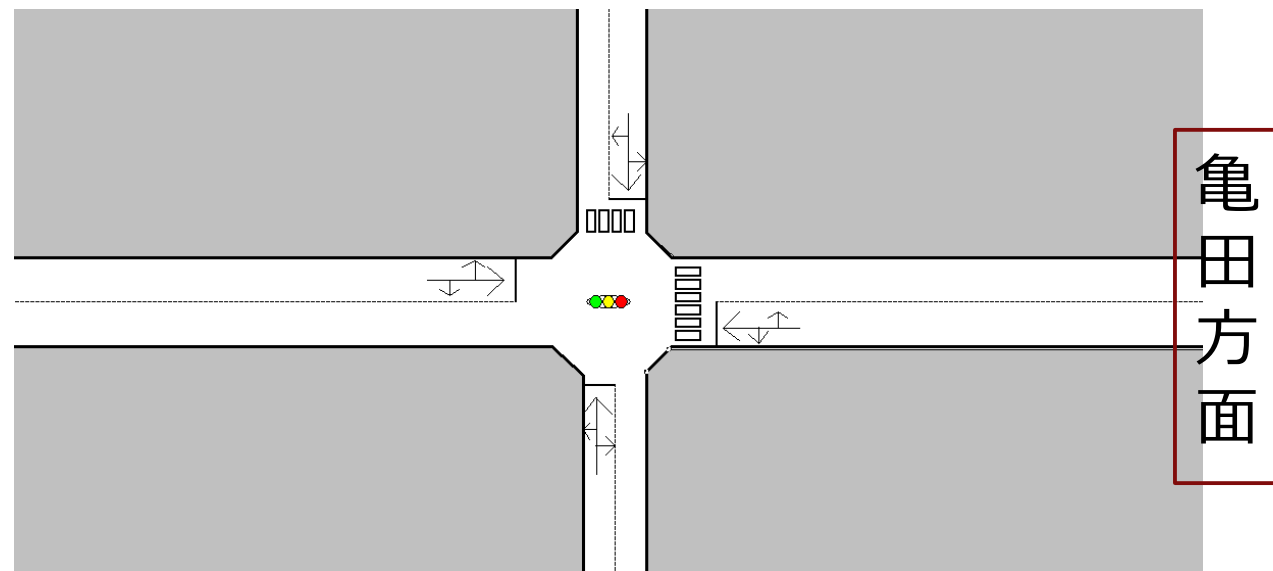
# 天野交差点の概要

- ▶ 全て片側1車線
- ▶ 亀田方面へ向かう車線には矢印付き信号有り



# 天野交差点側問題点

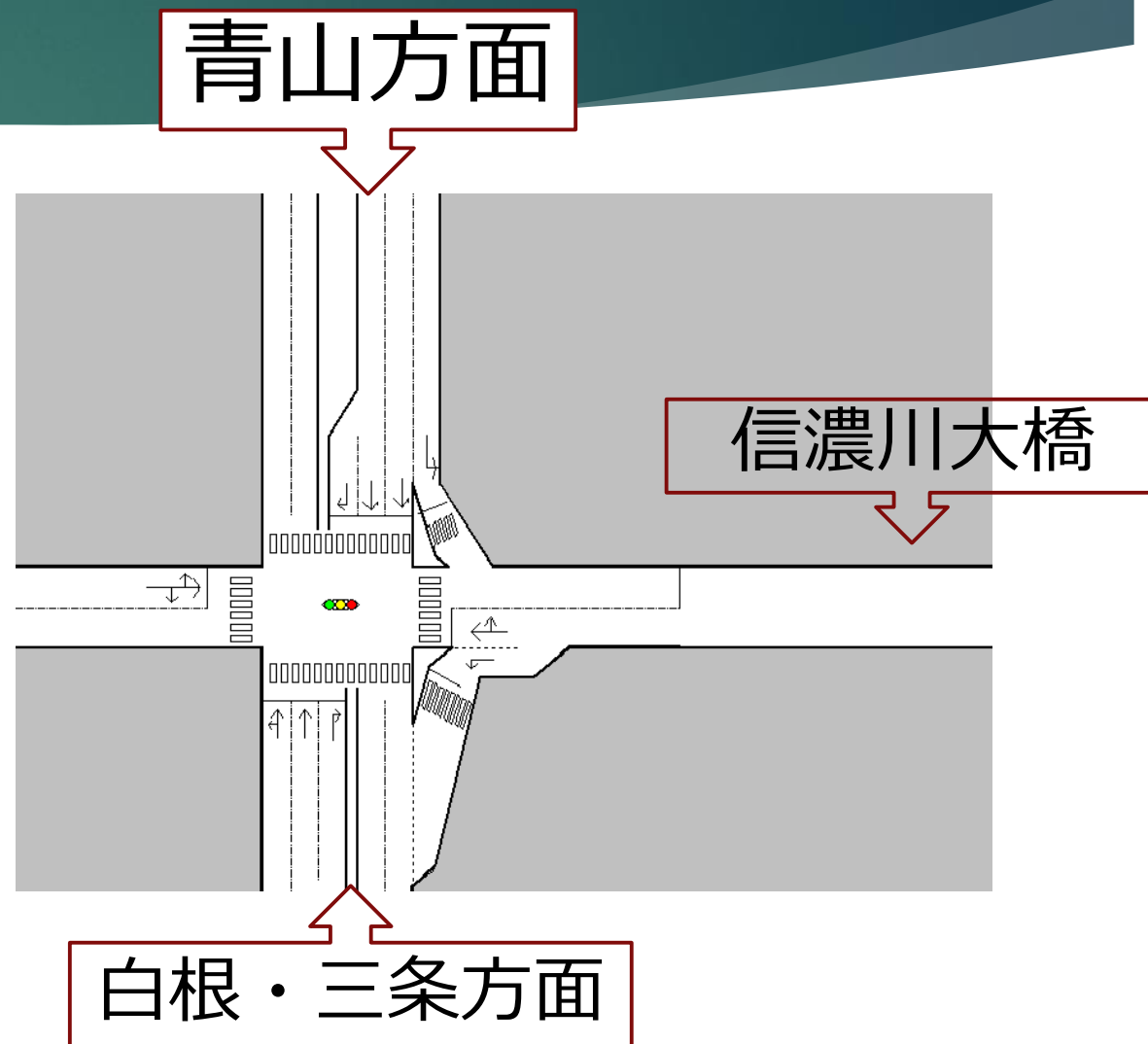
- ▶ 信濃川大橋が片道1車線の右折車線の無い道路であり、後続車は徐行して右折車を避けながら直進または左折をする。
  - 速度低下の運転により、車が溜まりやすい。
- ▶ 亀田地域からの直進者が多い
  - 右折しにくい。





# 西詰交差点の概要

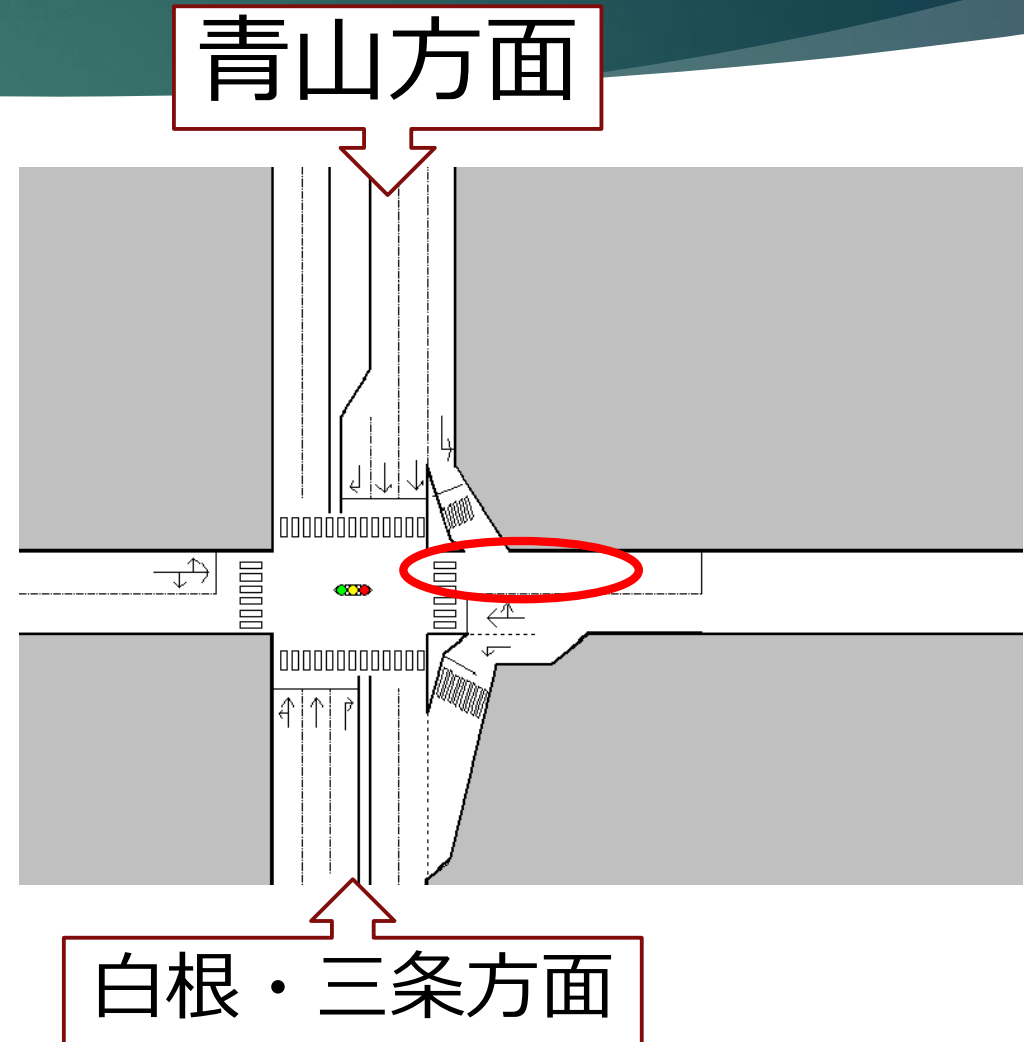
- ▶ 国道8号線は片側2車線。
- ▶ 青山方面から信濃川大橋へは常時左折可能。
- ▶ 白根・三条方面から信濃川大橋へは右折矢印付きの信号。



# 西詰交差点問題点①

- ▶ 天野交差点付近の車両の滞留が西詰交差点まで続き、青山方面から左折する車両、白根方面から右折する車両が橋を横断する際に詰まって進行が難しい。

→ 右図の赤丸付近に車両が徐々に溜まり、場合によっては通行の妨げとなる。また車両が減らない分、後続に渋滞が起きやすい。



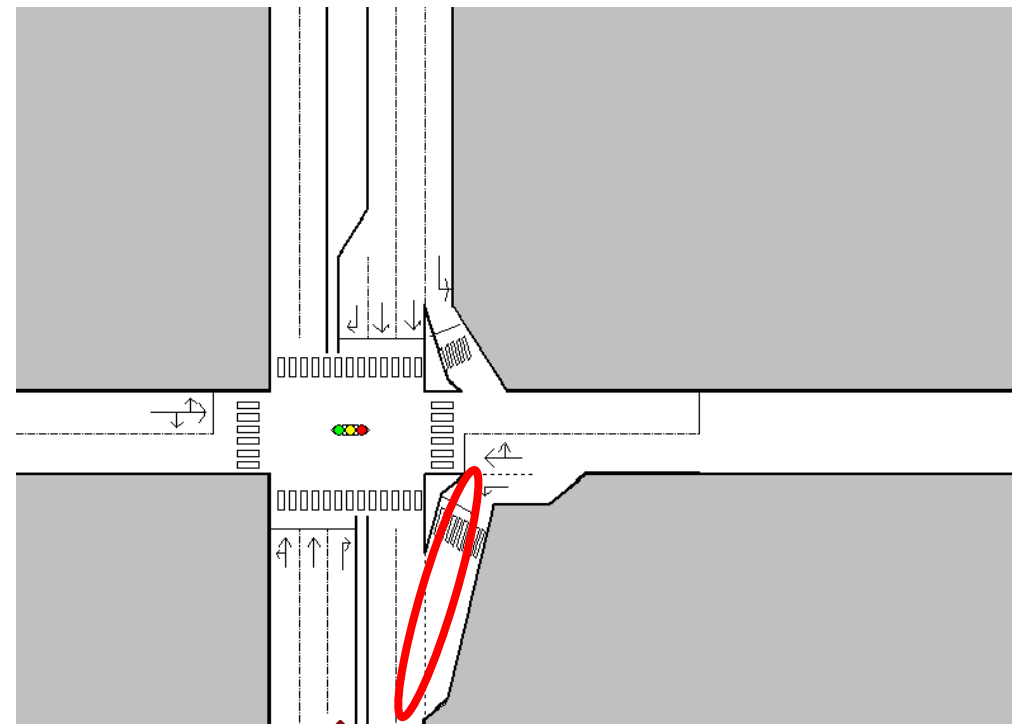
## 西詰交差点側問題②

- ▶ 信濃川大橋から左折する車両が、交通量の多い国道8号線へ合流が難しい。  
→後続に渋滞ができる。

- ▶ 現在は右図の赤丸個所に加速車線が追加されたが、効果が見られにくい。

- ▶ <参考>

「国道8号大野地区の事故対策が完了しました」  
<https://www.hrr.mlit.go.jp/press/2019/1/200127niikoku.pdf>



白根・三条方面

# 今後の予定

- ▶ 現地調査（交通量の調査、信号サイクルの計測）
- ▶ モジュールを配置したモデルの作成（簡易的なモデルは作成済み）
- ▶ 調査に基づいたシミュレーション実験